

ヨコハマ **想** vol.143



この世はうらめしいけど、すばらしい。

脚本家
ふじきみつ彦
Fujiki Mitsuhiro

1974年生まれ、横浜市保土ヶ谷区出身。CMプランナーとして広告代理店勤務を経て、2005年、30歳で作家活動を開始。コント、演劇、テレビドラマ、映画など多くのジャンルで台本、脚本を書くほか、『Eテレ「みつけた!」』などの教育番組ではキャラクターづくりから携わることも。脚本を担当したNHKドラマ『阿佐ヶ谷姉妹のほほんふたり暮らし』(2021年)が第30回橋田賞受賞。俳優・ムロツヨシさん主宰「muro式」へも脚本を提供する。思わず頬がゆるむ、ささやかな日常を描く作風で知られる。

好きな場所は「横浜スタジアム」

横浜育ちです。20代後半で一人暮らしを始めるまで、ずっと保土ヶ谷に暮らしました。岩崎中学校に通い、高校はその目と鼻の先にある桜丘高校。なぜか、通学路の風景を今でもよく夢に見ます。大学を出て就職先は新日本橋、横須賀線に揺られて通勤していました。

横浜で好きな場所はなんといっても横浜スタジアム。大洋時代からのベイスターズファンです。少年野球に打ち込み、スタジアムでも、テレビ神奈川でも父と一緒に応援した子ども時代。そのころ好きだったのは高木豊選手です。ベイスターズが日本一になった1998年、大学生だった僕は一人新幹線に乗り甲子園へ。セ・リーグ優勝を決めた、阪神タイガース戦を見届け、西武ライオンズと闘った日本シリーズも、全試合球場に足を運びました。外野席で声を張り上げて

応援歌を歌って。今でも関内駅に降り立つと「ああ、もうすぐベイスターズを応援できる!」と興奮します。

人生を変えた「シティボーイズ」

お笑いを観たり人を笑わせるのが好きで、大学生の時、お笑い養成所・NSC吉本総合芸能学院東京校に通いました。1期生でした。けれど通ううち、自分は舞台に立てる人間ではないと思い知らされ、芸人を目指すことはやめました。

就職は「面白いCMを作れたらいいな」と広告代理店に入社。ところが入ってみると堅いクライアントが多く、なかなか笑いには結びつかず。このままここにいても、面白いことは一生できないな……と感じながら、会社帰りにお笑いや演劇を観るようになって。中でも大竹まことさん、きたろうさん、斉木しげるさんの「シティボーイズ」の舞台は、とにかくこよくて面白くて夢中になってし

毎日お茶の間にやわらかな笑いを届けている連続テレビ小説『ばけばけ』。秋にスタートしたドラマもいよいよクライマックス、3月で最終回を迎える。その脚本を手掛けたのは横浜出身の脚本家・ふじきみつ彦さんだ。半年におよぶドラマを通し、ふじきさんが描きたかったことは、

まいました。「こんな演劇っぽいコントを書きたい!」と5年勤めた会社に辞表を出して。その後30歳でコントライブを開催、作家として活動を始めました。

笑いはスバラシイ!

現在放送中の連続テレビ小説『ばけばけ』の脚本を担当しました。松江の没落士族の娘・小泉セツと、その夫、『怪談』で知られる明治時代の作家・小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)をモデルにした物語です。ドラマの中でセツは「トキ」、ハーンは「ヘブン」。

実在した人物の物語なので、史実も大切にしました。ドラマのエピソードで、ヘブンさんが「ピア」を買って求めているのも事実ですし、「ジゴク!」と言っていたのも事実。トキさんの実の母親が物乞いになったのも事実です。けれど、彼らの会話までは残っていないので、残された歴史の点と点の間を台詞でつなぐのが僕の仕事でした。

育ての父親が借金を抱えたり、実の父親が亡くなったり。一つ一つ拾っていくと苦労ばかりですが、それをそのまま重く、暗く描くのか、明るく笑いで描くのか。さまざまな描き方がある中で、僕は、暗くうらめしい中にも笑いを描きたかった。笑っても泣いてもトキさんのその後起こる出来事は同じ。史実が変わるわけではありません。それなら笑っていてほしい。笑って、やっぱり素晴らしい。『ばけばけ』の松野家の会話には、いつも笑いがあふれています。笑いを忘れず、物語を紡いでいきたかったのです。

ささやかな日常を描く

実は、僕は母の里帰り出産で、『ばけばけ』の舞台である松江生まれ。子どものころはお正月やお盆など、松江の祖父母の家に遊びに行くのが楽しみでした。朝ごはんには必ずしじみ汁。そんな体験もドラマに盛り込

みました。劇的なストーリーよりも、日々交わされる会話が好きです。ドラマではトキさんを巡る日常を描きました。トキさんとヘブンさんの結婚も、特別なきっかけがあったのではなく、毎日顔を合わせるうちに心を通わせ、一緒にいたいという気持ちが自然と芽生える。そんなことを大切に描きました。人生とは、日々の小さな積み重ね。そのささやかな営みを、丁寧に描けたらと思っています。

『ばけばけ』へ 感謝の想い

おかげさまで『ばけばけ』の脚本を書き上げることができました。以前担当された脚本家さんたちから「最後は大変だったよ」「2日間徹夜しても終わらなかった」などと聞かされていたので、書き上げたら「終わったぞ〜!」と解き放たれるかと思いきや、書き終えてみると、「松野家の人たちの台詞はもう書けないのだな」と、意外にも解放感より寂しさが勝りました。

同じ脚本でも、監督の好みや俳優さんの味、予算の制約などで全く印象の違う作品になります。完成した作品を観て、「書いた意図とちょっと違う」と、もどかしい思いをすることも、自分の脚本のあら探しをしてしまうこともあります。そういうズレが、今回の『ばけばけ』では全くありませんでした。この作品は監督はじめスタッフの方々が、僕のいいところを引き出してくださったと思っています。自分でも納得のいく自分らしい作品を、この大舞台で書かせてもらうことができ、本当に幸せでした。

連続テレビ小説『ばけばけ』

■NHK総合
毎週月曜〜土曜 8時〜8時15分
(再放送 12時45分〜13時)
※土曜は一週間の振り返り ほか

講座数は約1,000! やりたいことがきっと見つかる!

4月期&公開講座 受講者募集中

新設 ヒロインはあなた自身!
個性を引き出す「ドラマスタイリング」

講師: スタイリスト 西 ゆり子

受講日: 5/19、6/16、6/30、7/21、8/18、9/15 第3火曜日 14:30~16:00

受講料: 6か月6回 33,000円 (うち消費税額3,000円) 維持費: 2,244円

200作品を超えるドラマのヒロインの衣装を手がけた講師が、大人のおしゃれの基本と着こなしのテクニックを楽しく伝授。座学と実践のほか、個別アドバイスも予定。

公開講座 自分のために作るシンプルで軽やかな一皿
これからは、料理もダウンサイジングしませんか

講師: 料理家・エッセイスト 山脇 りこ

受講日: 4/12(日) 13:30~15:00

受講料: 1回 4,400円 (うち消費税額400円) 維持費: 385円

色々としんどくなる50代以降、家事や料理も軽やかに!自分のために自分が食べたい、シンプルなお皿を。頑張りすぎない、手軽でも美味しい料理のコツについてお話しいたします。

公開講座 草木染体験・桜編
染織家・志村ふくみの世界

講師: アトリエシムラ代表 志村 昌司

受講日: 5/31(日) 13:30~15:00

受講料: 会 員: 1回 6,600円 (うち消費税額600円) 一般: 1回 7,150円 (うち消費税額650円) 維持費: 385円 教材費: 8,000円 (当日講師へ直接お支払い下さい)

持ち物: エプロン(袖付きが望ましいが通常のエプロンでも可)、ハンドタオル

染織家・志村ふくみさんの代名詞ともいえる「桜染め」。その奥深い色彩の世界観に触れながら、ご自身の手で桜色のストールを染め上げる特別な講座です。

公開講座 83歳現役女医が教える健やかに生きるための秘訣
薬いらずの健康法 生活習慣病の予防

講師: 野中東睦会 静風荘病院 特別顧問 天野 恵子

受講日: 6/28(日) 13:30~15:00

受講料: 1回 4,400円 (うち消費税額400円) 維持費: 385円

日本で女性外来の設立に貢献したパイオニアが年齢を重ねるごとに変化する身体や病気、老いの壁の超え方について語ります。生活習慣病の予防につながる野菜スープのレシピと実践法もお話します。

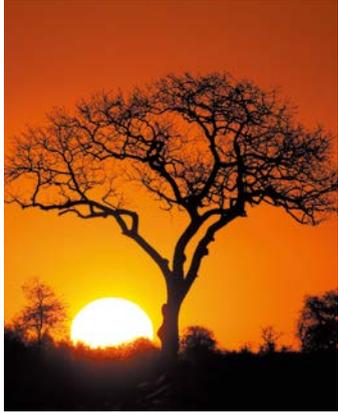
読売・日本テレビ文化センター **よみうりカルチャー横浜** TEL 045(465)2010 横浜駅東口・横浜新都市ビル(そごう)9F 公開講座は会員でない方も受講できます。ほとんどの既存講座で、無料見学や有料体験が可能です。受講料のほか教材費、保険料等が必要な講座もあります。

＜PR＞

アフリカから上陸！年齢肌に「マルラオイル」



▲厳しい自然環境で生き抜くために、固い皮で包まれたマルラの実。甘酸っぱく、栄養豊富なので野生の象も好んで食べるそう。



▲アフリカ南部にあるマルラの木は豊穡のシンボルとされ、「結婚の木」と呼ばれることも。大きいものでは9メートルにも育ち、地元の間では神聖な木として大切にされている。

イヤ〜な「ほうれい線」 なんとかしたい！

ライター／あべえり

※1
そろそろ紫外線が気になる季節になってきた。いつも対策はしていない私のオバサン化。口元のクッキリとしたほうれい線、開きっぱなしでたるんだ毛穴……。さらに手遅れになる前になんとかしなければ！そうだ、美人カメラマンのSさんなら何か知ってるかも！
元々50代前半には見えない美魔女Sさんは、日本より紫外線が強いアフリカに滞在していたときに、びっくりするほど上質な美容オイルに出会ったらしい。実際に会うと想像以上にビックリ！顔全体がツヤツヤとなんだか垢抜けた感じで、目元にハリと潤いを感じられるような。
その秘訣を聞き出すと、「マルラオイルのおかげなの」。

オリブオイルのなんと約10倍の抗酸化力※2
マルラとは、紫外線や乾燥の激しいアフリカ南部にそびえる大木で、その強い生命力から地元では「神の木」と崇められている。マルラの実を搾ったオイルは酸化しにくく保湿力に優れ、現地の女性には昔から強烈な日差しから肌を守るためにマルラオイルを塗るらしい。また、外的な刺激にも有用と言われ、アフリカでは古来より様々な肌トラブルに活用されたという。
一滴の中に、年齢肌※3にとって大切なビタミンE、オレイン酸、オメガ3・6など、肌に潤いを与える美肌成分が豊富で、抗酸化力

約10倍※3も！さらにエイジングケア※4 美容オイルとして名高い、あのアルガンオイルの3倍※3。美容通の間で話題になりつつある。
100%ナチュラルベタつきや油焼けしない
なかでもSさんの一押しは『VIRCHE(ヴァーチエ)マルラオイル』。国内工場生産、通販で直送してくれるから、鮮度・品質は折り紙付き。しかも100%ナチュラル、コスモス認証取得済※5、防腐剤・香料・着色料すべて無添加。敏感肌でも気にせず使える高品質で、あのアルガンオイルよりもスゴイのなら、私も早速使わない手はない！
洗顔後たった2〜3滴で顔全体によくのびる。オイルは肌にはベタベタと残ったり、油焼けが心配だが、これはオイルとは思えぬほどサラサラで、つけると角質層まで素早く浸透するのがわかる。肌にベタつかず、油焼けもしないのに加えて、オイル独特のニオイがしないのもうれしい。ファンデに

混ぜて使うと、化粧もちがアップ。朝塗っただけで、日中も乾燥しづらく、明るいツヤとふっくらハリが出てきて、2週間ほど後にはイヤ〜な口元のシワ※6。が目立たなくなってきた感じ！鏡を見るのが楽しくなってきたし、すぐにからまる私のパッサパッサ髪にもオイルを塗ったら、スベスベの指通りに。一度使えば虜になって手放せないヴァーチエのマルラオイル。今後、ますます人気が高まるに違いない。

神の木の恵み。最高峰の美容オイル！

VIRCHE(ヴァーチエ)マルラオイル

通常価格4,246円↓

初回半額以下
1,998円 (税込)

純度100%

パッチテスト試験済
内容量: 18ml

送料当社負担

※初回限定、お一人様1個限り 2026年3月15日(日)まで

たっぷり約60日分



※1年齢を重ねた肌 ※2オイル自体が酸化することを防ぐ力 ※3ヴァーチエ社調べ ※4年齢に応じたケア ※5エコサートCOSMOS NATURAL ※6乾燥による小ジワ ※7全ての方に肌トラブルが起こらないということではありません ※使用感には個人差があります

大変希少なオイルの為、在庫に限りがございます。

●ご注文はこちらから [受付時間: 9:00~21:00] ※携帯電話からご利用いただけます

通話無料 **0120-047-765**

お申込み番号 **C1049**

FAX **06-6306-0756**

はがき ●右記必要事項、送付先住所と①~⑤をご記入の上ポストにご投函ください。

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-1-15 6F
株式会社ヴァーチエ

①ご氏名(フリガナ)
②〒・住所
③お電話番号
④生年月日
⑤マルラオイル(C1049)

WEB

●こちらよりアクセスしてください



●お支払い方法は、NP後払い(手数料180円(税込)/銀行での振込の場合、別途振込手数料がかかる場合があります。(ゆうちょ銀行は無料)商品確認後、請求書の発行から14日以内にお支払いください。代金引換(手数料300円(税込))、クレジットカード(手数料無料)よりお選びください。※クレジットカードでのお支払いをご希望の場合は、お電話またはインターネットよりご注文ください。※ハガキ・FAXでのご注文の場合はNP後払いとなります。●商品は1週間前までお届け致します。●お客様の情報は厳重に管理の上、商品のお届け、または各種サービスのご提供を目的としてのみ使用させていただきます。●返品は商品到着より30日以内(送料お客様負担、事前には要連絡)。返品、交換はお一人様一回までとさせていただきます。●お得な定期購入もございます。詳しくはお問い合わせください。

エイジングケア化粧品 VIRCHE 株式会社ヴァーチエ 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-1-15 6F
※年齢に応じたケア



音楽 春の横浜・ラテン音楽祭
東京キューバンボーイズと
三人の女神たち

4月10日(金)14:00開演
横浜・関内ホール 大ホール
全席指定5席6,500円



【出演】見砂和照と東京キューバンボーイズ
赤木リズ(フルート)、会田桃子(ヴァイオリン)、
鈴木あゆみ(パーカッション)
※未就学児の入場はご遠慮ください

音楽 三山ひろしコンサート2026
~心に響く 温もりの唄~

4月20日(月)
①13:30開演
②17:30開演
横浜・関内ホール
全席指定①7,500円
②4,800円

紅白連続出場「三山ひろし」2026年全国コンサート
横浜公演!心に響くビタミンボイスで贈る感動のひと
ときをお楽しみください。
※未就学児の入場はご遠慮ください

音楽 高嶋ちさ子
カジュアルクラシックス コンサート

4月24日(金)14:00開演
カルッツかわさき
全席指定7,800円

誰もが聞いたことのある名曲ばかりを集めたプログラム。テレビ
でも馴染みの軽快なトークと共に、クラシックの魅力を感じていただけるコンサートです。
【出演者】
高嶋ちさ子(Vn)・ゆかいな仲間達
スペシャルゲスト:加羽沢美濃(Pf)
※未就学児入場不可



音楽 海援隊
トーク&ライブ 2026

4月25日(土)
15:00開演
鎌倉芸術館
大ホール
全席指定6,500円



大ヒット曲「贈る言葉」「母に捧げるバラード」など、
心温まる楽曲に愉快でそしてホロリとさせるトーク
を添えてお届けします。
※未就学児の入場はご遠慮ください

音楽 高嶋ちさ子
with Super Cellists

4月28日(火)
18:00開演
茅ヶ崎市民文化会館
大ホール
全席指定7,800円

高嶋ちさ子の華やかなヴァイオリンと、実力派チェリスト
たちによる重厚で深みのある
音色が織りなす唯一無二の
アンサンブルコンサート
です。
※未就学児入場不可



音楽 古内東子
-今宵、鎌倉で恋を歌う-

5月9日(土)
17:00開演
鎌倉芸術館 小ホール
全席指定6,500円



「誰より好きなのに」の大
ヒットをはじめ、恋愛ソ
ングの名曲を歌い続けてきた
古内東子。洗練された
都会的なサウンドと、シ
ンプルでいながらリスナーの心を魅了する歌詞が熱
狂的なファンを生み出し続けている。
※未就学児の入場はご遠慮ください

音楽 Best Friends Forever Concert 2026
辛島美登里&永井真理子

5月31日(日)
17:30開演
横浜・関内ホール
大ホール
全席指定9,000円

2023年大好評だった二人のステージが満を持して
フルコンサートに!あの曲あの時そしてこれからの
笑顔と幸せにさあ会いに行こう
※未就学児の入場はご遠慮ください



音楽 福田こうへい
コンサートツアー 2026

6月26日(金)
①13:00開演
②17:30開演
横浜・関内ホール
全席指定7,000円

心に響く魂の歌声!圧倒的
な歌唱力で魅了する、唯一
無二のアーティスト「福田こ
うへい」が南部輝しく、峠越えなどの代表曲から最
新曲まで全身全霊、熱唱!圧巻!のステージをお届け
致します。是非会場でご堪能ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください



音楽 青春のアイドルヒットステージ
松本伊代・早見優・森口博子

9月27日(日)
16:30開演
よこすか芸術劇場
全席指定7,700円



発売日:3月4日(水)10:00~
今も輝きを増し続け活躍する3人のステージをご堪能
ください。懐かしいヒット曲や楽しいトークであ
るのステージが待っています!
※未就学児の入場はご遠慮ください
※小中学生(2,000円)チケットの取り扱いはありません

音楽 AROUND 40
MEMORY CONCERT
-FOREVER-

11月21日(土)
16:00開演
鎌倉芸術館・
大ホール
全席指定8,000円

発売日:3月13日(金)10:00~
ラブソングのスーパーヒットを抱える4人が集結!
各アーティストの名曲と共に送るスペシャルライブ。
4人の息のあったライブをご堪能下さい。
【出演】岡本真夜・小野正利・澤田知可子・中西保志
※未就学児の入場はご遠慮ください
※小中学生(2,000円)チケットの取り扱いはありません



お支払い・お渡し方法

振込先

横浜銀行 関内支店
(普)6036980
(株)湘南よみうり新聞社

銀行振込(代金先払い) → 郵送でのお届け

お申し込み後、チケットの
代金+送料600円+手数料220円(1枚につき)
をお振込みください。
(振込手数料は別途お客様負担)

※専用の振込用紙をご用意しておりません
※表示価格はすべて税込価格となります
※お客様のご都合によるチケットの変更、
取消はできません

お客様のお名前、ご住所、電話番号、ご購入商品の個人情報、公演主催者が公演の変更・中止の案内やアンケート引換の際の本人確認および興行主催者が提供する公演・商品・サービスの案内などを行う目的で、申込み公演に関する個人情報を興行主催者へ提供する場合があります。

プロバスケットボール 横浜ビー・コルセアーズ
4/8(水)より「YOKOHAMA BUNTAI SERIES」開幕!

B1リーグ戦という大海原を航海中の「横浜ビー・コルセアーズ」。4月から舞台は横浜BUNTAIへ。初戦の秋田戦を皮切りに、終盤の6試合を戦う。最終節は川崎との「KANAGAWA THE GAME」。最後まで目が離せない白熱の「YOKOHAMA BUNTAI SERIES」を、ぜひアリーナで体感しよう!



©B-CORSAIRS

4月8日(水)秋田ノーザンハビネッツ戦 4月15日(水)アルパルク東京戦
会場/横浜BUNTAI 試合開始/19時5分 3階指定席招待券 読者プレゼントあり(2面参照)

— みなとみらいに広がる協奏曲の熱演 —
聴衆を魅了した若きピアニスト
アダム・グツリエフ

2026年2月12日・13日の2日間、横浜みなとみらいホール(小ホール)で「第12回Blue-Tピアノコンチェルトコンクール」が開催された。主催はレコード会社のBlue-T Records。会場にはクラシック音楽ファンをはじめ多くの来場者が集い、冬のみなとみらいに華やかな響きが広がった。本コンクールの大きな特徴は、出場者全員がプロのオーケストラと共演し、独奏の技巧のみならず、オーケストラと呼吸を合わせて音楽を構築する総合的な力が問われる点である。指揮を務めたのは作曲家・指揮者として幅広く活躍する新垣隆氏。約30名編成のオーケストラを率い、若きピアニストたちの個性を引き出した。審査員には新垣氏のほか、ピアニストの吉田友昭氏、智内威雄氏らが名を連ねた。国内にとどまらず、ロシア、オーストラリア、アメリカなど海外からの参加者もあり、国際色豊かな舞台となった。

中でも強い印象を残したのが、ベリ・チ(Belli Chi)の演奏だった。彼女にとって《プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第1番》への挑戦は、プロとしての大きな節目であったという。ロシア音楽への深い敬愛から初めて取り組んだ難曲に堂々と向き合い、複雑で高度な技巧を要する作品に対する真摯な姿勢が感じられた。

そして本公演でとりわけ注目を集めたのが、アダム・グツリエフ(Adam Gutseriev)だ。演奏曲はエドヴァルド・グリーグ作曲《ピアノ協奏曲イ短調 作品16》。冒頭から堂々たる音色で聴衆を引き込み、抒情的な旋律では繊細な表現力を発揮した。一



気に音が広がる力強い場面と、息をのむような静かな場面との対比も鮮やかで、作品全体のドラマを明確に描き出した。

その演奏は、確かなテクニックに裏打ちされた安定感と、若さあふれる情熱が見事に融合していたのが印象的だ。一音一音に説得力があり、オーケストラとの応答にも自然な呼吸が感じられる。“上手い”という言葉では収まりきれない、音楽そのものを深く理解し楽しむ姿勢が伝わる演奏だった。

プロの音楽家たちから高い評価を受けたアダム。舞台上で示した確かな存在感は、今後のさらなる飛躍を十分に予感させるものであった。若きピアニスト、アダム・グツリエフのこれからの歩みに、引き続き注目したい。

Adam Gutseriev Profile
アダム・グツリエフ
プロフィール



2005年モスクワ生まれのピアニスト、アダム・グツリエフは、現在ベルリンのカライドス音楽大学に在籍する3年生。5歳でピアノを始め、11歳でイタリア開催のアミグダラ国際若手ピアニストコンクール優勝を果たし、早くから国際的な評価を獲得した。その後もヨーロッパを中心に演奏活動を広げ、デンマーク王立管弦楽団、アゼルバイジャン国立交響楽団、シリア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。さらに、世界的指揮者のダニエル・オーレンらとも舞台をともにしてきた。近年はカイロ、ウィーン、ドバイなど世界各地の主要ホールで演奏を重ね、ヨーロッパおよび中東を中心に精力的なツアーを続けている。

主な国際コンクール受賞歴

- マンチェスター音楽コンクール(英国) 第1位
- グラッド・プライズ・ヴィルトゥオーゾ国際音楽コンクール(オーストリア) 第1位
- ゴールデン・クラシック音楽賞(日本) 第1位
- ファニー・メンデルスゾーン国際コンクール(ドイツ) 第1位
- クーブラン国際音楽コンクール(英国) ダイヤモンド賞
- オーティン国際音楽コンクール(デンマーク) 第2位



YouTubeチャンネル



Instagram